

令和 2 年度 1 2 月補正予算案の概要

1 総 括

公共事業の施工時期の平準化及び適正工期の確保を図るほか、国民健康保険事業に係る費用の追加など、当面緊急に対応すべき事業について補正予算を編成した。

2 内 容（特に記載がないものは一般会計の内容）

○ 公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保

- ・ 債務負担行為の設定 限度額 4 8 億 5, 9 3 4 万円
- ・ 繰越明許費の設定 6 5 億 4, 4 0 0 万円

○ 次期情報セキュリティクラウドの構築に向けた基本設計

- ・ 繰越明許費の設定 6 3 5 万 4 千円

○ 国民健康保険事業に係る費用の追加《国民健康保険事業特別会計》

- ・ 特別高額医療費共同事業に係る拠出金 4 億 1, 9 8 4 万 9 千円
- ・ 高齢者医療制度に係る前期高齢者納付金 1, 9 8 8 万 2 千円

○ 水道施設における修繕事業の施工時期の平準化

- ・ 債務負担行為の設定
 - 工業用水道施設修繕《工業用水道事業会計》 限度額 9 4 1 万円
 - 水道施設修繕《水道用水供給事業会計》 限度額 2 億 8, 2 0 5 万 3 千円

○ 行田富士見工業団地拡張地区産業団地の整備《地域整備事業会計》

- ・ 埋蔵文化財調査の実施等に伴う継続費の変更
 - 期間の延長：2 年間
 - (平成 3 0 年度から令和 2 年度まで → 平成 3 0 年度から令和 4 年度まで)
 - 総額の増額 2 億 7, 0 0 0 万円
 - | | | |
|---------------|-------|---------------------|
| うち、令和 2 年度年割額 | △ 1 億 | 6 4 4 万 5 千円 |
| うち、令和 3 年度年割額 | | 1 億 9, 9 2 2 万 5 千円 |
| うち、令和 4 年度年割額 | | 1 億 7, 7 2 2 万円 |